

月刊 セキュリティ研究

撃つなら撃ち返すという姿勢が最大の抑止力

衆議院議員 **松原 仁**

危機管理体制

兵庫県

大震災の経験と教訓を最大限に活かす危機管理

長崎県

平和への努力を謳った長崎県の国民保護計画

山口県

「まさか」ではなく「もしかしたら」で危機管理
先を読む力を養い 今できる最善を

2006

9

Security
Specialist
Association

特集

2006年 秋 注目の自動認識プロダクト

NECインフロンティア スタンダード
シーモン アドバンスト・メディア

注目の企業紹介 アクション株式会社

Info

特定非営利活動法人 **NBCR対策推進機構**

特定非営利活動法人 **日本情報安全管理協会**

特定非営利活動法人 **日本防犯学校**

連載

ニーモニックNEWS
情報セキュリティの話
ザ・ボディーガード

巻末
特集

セキュリティ業界有力企業一覧

高まる危機管理意識

～盗聴対策はセキュリティの一環としての位置づけ～

株式会社ジルコム総合研究所
(日本情報安全管理協会 法人会員)
業務推進部課長 菅原 哲

情報管理の重要性が叫ばれている今日、日本の企業は欧米諸国の企業に比べ、情報漏洩に関する危機管理意識が希薄だったため、情報セキュリティに対する認識はまだまだ低いと言えます。しかし、弊社としましては、徐々にではありますが日本企業の情報セキュリティへの認識の高まりを感じております。

新聞紙上で個人情報等の流出事件が度々報じられる中で、大企業はもとより中小企業でも、情報漏洩の脅威を感じ始めていると思われま

す。先日某大学の盗聴器探査を行いました。その大学では、これまでも情報セキュリティの一環として、盗聴器探査を行うという案が、以前から出ていたそうです。しかし、信頼ができ、技術力のある業者が判らず、依頼できずにいたところ、担当者が弊社のことを知り、お問い合わせいただいたようです。実際に探査を行ってみた結果、今後も情報漏洩防止のために、関連施設も含め、盗聴器探査を重要な会議等の日程に合わせ、定期的に行っていくことになりました。

大学は研究機関ですので、経営情報だけではなく、研究内容や成果についても重要な情報となります。これらは知的財産として守るべき情報です。また、昨今問題となっておりますトイレ等の盗撮機器探査に関しましてもご依頼をいただいている大学もあります。大学等の不特定多数の人が出入りできる場所は、盗聴器や盗撮機器が仕掛けられやすい環境ですので、より一層高い危機管理意識

と堅固なセキュリティが求められます。このような大学等でも情報管理意識は徐々に高まってきていると思われま

す。営利法人の場合、市場競争下で、新製品の開発情報や経営情報等の情報に対する価値観や情報リテラシーが高まり、情報セキュリティに対する認識は高かった為、以前から盗聴器探査の問い合わせは多くありました。しかし、現在では営利法人だけではなく、学校法人や財団法人等の非営利法人や公的な施設からも問い合わせが増えてきております。営利、非営利を問わず情報セキュリティの認識が高まってきているのです。

欧米諸国では、企業情報を守るために盗聴器探査を必ず行っております。米国では、高度な情報通信技術を駆使し、情報収集するスパイに対し、電子的手段で対抗し、スパイを防止することを、「技術的監視対抗措置 (TSCM) = テクニカル・サーベイランス・カウンター・メジャー」等という表現を用い、情報管理にとって最も重要な措置の一つであると位置づけています。



会員募集のご案内

当協会は、社会を明るくするために(犯罪防止・抑視)一層を担うNPO法人です。現代における情報安全管理のモラルアップと一般市民、企業の安心・安全に付与し、真に信頼される「情報セキュリティ(情報の安全管理)」の母体としての役割を持つべく活動を展開しています。国際的な水準の情報セキュリティの枠組みを作り上げるため、日夜、情報安全管理に関する技術研究・開発を進めております。
 情報安全管理士などの資格認定試験や情報セキュリティ(情報の安全管理)のセミナー、フォーラムを開催し、啓蒙・啓発活動を行っております。

◆ 会員特典

- ★ 当協会主催の資格試験受験・研修・講演会・シンポジウムへの会員価格による特別優待
- ★ 情報セキュリティ(企業・個人)に関する相談が特別価格で受けられる。
- ★ 「情報安全管理」等の資料提供
- ★ 情報漏洩関連における技術開発等の資料を公開
- ★ 当協会による情報管理専門分野への業務轉送、派遣等を通じての啓蒙・啓発活動による社会貢献、社会参加の機会提供

◆ 入金方法

入金を希望の場合は、「入金申込書」を協会事務局宛にFAX、郵送にて御提出ください。
 詳しくは下記事務局までお問い合わせください。

◆ 入会金・年会費

| | 入会金 | 年会費 |
|------|---------|---------|
| 個人会員 | 10,000円 | 12,000円 |
| 法人会員 | 20,000円 | 36,000円 |

◆ お問い合わせ・お申し込み

特定非営利活動法人(NPO法人)
 日本情報安全管理協会(JILCoM) 事務局

〒108-0073 東京都港区三田2丁目14番5号712
 TEL: 03-5765-7677 FAX: 03-5765-3181
 URL: <http://www.jilcom.or.jp>
 E-mail: jilcom@icorps.ocn.ne.jp

現在は日本でも、企業の情報リテラシーが向上し、情報漏洩による知的財産の喪失・企業信用の失墜等のリスクの大きさに気付き、情報を守るべき財産と認識し、盗聴器探査を情報セキュリティの一環として捉え始めていると言えます。しかし、企業の情報セキュリティ意識のレベルは欧米企業

のセキュリティ意識レベルにはまだまだ及びません。経済のグローバル化が進む中で、競争相手企業に対抗すべく、グローバルスタンダードなセキュリティを目指し、「企業活動の安心と安全」に貢献できる様、更なる努力が必要と痛感しております。

本コーナーの
お問い合わせは

特定非営利活動法人 日本情報安全管理協会 事務局
 〒108-0073 東京都港区三田2丁目14番5号 7F
 TEL: 03-5765-7677 FAX: 03-5765-3181
 URL: <http://www.jilcom.or.jp>

株式会社ジルコム総合研究所
 〒108-0073 東京都港区三田2丁目14番5号 7F
 TEL: 03-5765-7177 FAX: 03-5765-3181
 URL: <http://www.jilcom.co.jp>
 担当窓口: 菅原(業務推進部)